

～磐田市市制施行 20 周年記念～

大相撲磐田場所、34 年ぶりに開催！

12 月 18 日(木)に市制施行 20 周年を記念し、市内では 34 年ぶりとなる「大相撲磐田場所」が磐田市総合体育館で開催されました。市民など約 3,000 人が来場し、会場は熱気に包まれました。土俵上では、力士たちの迫力ある取組が繰り広げられ、間近で見るその力強さに、満席の客席からは大きな歓声が上がりました。当日は相撲の禁じ手^{しよつきり}を楽しく紹介する「初切」や、土俵上で力士が歌を披露する「相撲甚句」^{すもうしんく}のほか、力士の髪を大銀杏^{おおいちよう}に結い上げる「髪結実演」^{かみゆい}、幕下、幕内力士による「取組」などが行われました。

取組を終えた磐田市出身力士の爽さん^{さわやか}は「磐田での巡業は初めてでした。地元の皆さんからの声援はとても嬉しいです。来年は力士として 10 年目を迎えるので、けがをせずに頑張ります」と話しました。



▲熱気に包まれる場内



▲爽さん(奥)の取組



▲横綱豊昇龍関の土俵入り

市制施行 20 周年記念事業がいよいよ佳境を迎えています。昨年 12 月には 34 年ぶりとなる「大相撲磐田場所」や、元メジャーリーガーによる野球体験イベント「MLB PLAY BALL」が行われ、今年 2 月 28 日、3 月 1 日には県西部で初となる子どもたちの職業・社会体験イベント「アウトオブキッツニア」を開催するなど、さまざまな催しで市内が賑わっています。10 周年の際には「NHK のど自慢」や「開運! なんでも鑑定団」の公開放送で盛り上がりましたが、20 周年は「共創」の視点を取り入れ、団体や企業と行政が協働で行う事業はもちろん、市民が最初から最後まで企画運営をする冠事業でも盛り上げていただいています。

私が子どもの頃にも大相撲やプロ野球名球会のスターが磐田に来たことがありましたが、家庭の事情で見に行くことができませんでした。その時の悔しかった思いは今でも心に残っています。今回、参加できた子どもたちや市民の皆さんには、心に残る思い出になってほしいですし、参加が叶わなかった子どもたちにも、いつか自分も行ってみたい! という憧れの気持ちが将来への原動力になってくれたらと思います。また、20 周年を記念して磐田の現在を切り取った記念写真集を作成、販売する予定です。何げない日常も 20 年、30 年経ってから見返してみると懐かしい風景が未来に向けて考えるヒントにもなります。今年、将来に向けた磐田市のビジョンや目標を定める「総合計画」を市民の皆さんと策定していきます。温故知新の心を大切に、未来を創る令和 8 年にしていきたいと思います。

20 周年から次の未来へ

市長 草地博昭



大クスの下から

第 53 回